



ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

令和6年4月1日  
北海道開発局

## 令和5年度 北海道開発局営繕部総合評価審査委員会 の審議概要について

令和5年度北海道開発局営繕部総合評価審査委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

営繕部 技術・評価課 営繕監督官（総括）坂田 智宏（内線5783）

営繕部 営繕管理課 営繕契約専門官 滝沢 俊輔（内線5715）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和5年度 北海道開発局営繕部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和6年3月11日（月） WEB開催	
委員	岩澤 浩一（いわさわ こういち） 北海道科学大学工学部准教授 菊田 弘輝（きくた こうき） 北海道大学大学院准教授 菊地 優（きくち まさる） 北海道大学大学院教授	（五十音順）
議 事	I 実施報告 (1) 令和5年度 工事の総合評価落札方式の実施状況 (2) 令和5年度 建築関係コンサルタント業務等の実施状況 (3) 令和5年度 総合評価審査委員による個別審査の概要 II 審議事項 (1) 令和6年度 工事における総合評価落札方式の運用方針（案） (2) 令和6年度 建築関係コンサルタント業務発注方式の運用方針（案）	

委員からの意見・質問、それに対する対応等	
意 見	対 応
I 実施報告について ・特になし  II 審議事項について ・特になし	
質 問	回 答
【I（1）】 ・ 賃上げ加算点を導入したが、入札への影響はどうか。また加点に至った事例は多いか？  ・ 不調不落の要因として技術者不足があったが、その対策として、効果的な取組は何かあるか。	・ 賃上げ表明した者は、全体の半分程度であり、この加点項目が入札参加に与える影響はヒアリングしておらず詳細は不明である。ただし、賃上げ表明をせずとも入札参加は可能であり、これにより入札参加を見送っているとは感じていない。  ・ 自治体の発注時期も想定し、施工時期の平準化を図ること、見積活用内容の拡充、特に技術者不足となっている分野の工事規模を見直すなどの対策が機能し、契約まで進んでいる工事もある。

<p>【Ⅰ（２）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>設計業務等の不調不落札の要因は工事と同じく、技術者不足によるものか？ 技術者不足の対策を重点的に考えていく必要があると思慮。</li> </ul> <p>【Ⅱ（１）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施工場所のある管内における災害活動の実績は地域差があると思慮。機会均等の観点から、この実績を問うのは難しいのではないか。</li> <li>災害活動には緊急を要する面もあるため、施設管理者から要請の無い場合でも活動を行う必要があると思うが、要請を必要とした理由はあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのとおりである。</li> <li>基本的には土木に倣っているが、評価可能か営繕部独自で事前にアンケート調査を行い、その結果を基に設定している。 営繕の場合、災害活動の実績は僅かと思われるが、新規の内容でもあり、実施状況をみたうえで、要件を見直すか検討したい。 支援体制の部分については特に管内縛りを設けずに道内幅広に評価して参加のハードルを下げた。</li> <li>主旨としては、厳正な審査を行うため、自主的な災害活動等で実績を証明できないものは、評価しないこととした。</li> </ul>
---	--